

第 1 号議案 2022 年度事業報告および収支決算書審議の件

I. 役 員

代表理事 会長 将来構想会議
朝日 弘

業務執行理事 副会長 会長補佐、表彰及び奨学担当
中野 博昭 (将来構想会議)

業務執行理事 副会長 会長補佐、財務 兼 庶務渉外及び
事務局 兼 会員担当 兼 事業企画立案及び実行
笹木 圭子 (将来構想会議)

業務執行理事 北海道支部長、
廣吉 直樹 (事業企画)

業務執行理事 東北支部長 兼 教育センター兼教育及び人材
育成担当
柴山 敦 (事業企画)

業務執行理事 関東支部長、標準化及び春季大会担当
所 千晴 (事業企画)

業務執行理事 関西支部長
武部 博倫 (事業企画)

業務執行理事 九州支部長 秋季大会担当
金子 賢治 (事業企画)

業務執行理事 地球・資源部門委員会グループ 統括
山崎 哲生 (表彰・奨学、事業企画)

業務執行理事 プラス・素材部門委員会グループ 統括兼
川村 茂 (表彰・奨学、事業企画)

業務執行理事 環境・ライクリング部門委員会グループ 統括
村上 進亮 (表彰・奨学、国際対外交流、事業企画)

業務執行理事 標準化担当
福井 勝則 (事業企画)

業務執行理事 編集及び出版担当
邑瀬 邦明 (事業企画)

業務執行理事 春季・秋季大会委員会担当
塩野(伊藤) 真由美 (事業企画)

理 事 小笠原 修一 (将来構想会議)

理 事 茂住 洋史 (表彰・奨学)

理 事 下田 直之 (表彰・奨学)

理 事 杉津 雄治 (事業企画)

理 事 中山 恵造 (事業企画)

理 事 酒井 哲郎 (事業企画)

監 事 矢島 敬雅

監 事 岡本 信行

II. 会 員

2022 年度の会員数増減

会員 種別	前年 度末	入会	退会	死亡	資格 変更		当年 度末	増減
					増	減		
正 会員	1535	44	95	12	22	2	1492	△43
学生 会員	128	99	60	0	2	22	147	19
計	1663	143	155	12	24	24	1639	△24
賛助 会員 口数	61	3	2				62	1
	393	8	2				399	6

支部別個人会員数、代議員数一覧

支 部	会員数		代議員数 (定数)	
	2022 年度末	増減	2021 年度	2022 年度
北海道	104	17	6	6
東 北	257	△ 7	20	20
関 東	728	△ 25	55	51
関 西	316	△ 8	23	23
九 州	203	4	12	12
海 外	31	△ 5	0	0
計	1639	△ 24	116	112

III. 事務局

事務局長 小林 義文 (統括)

事務局次長 松崎 貴子
(統括補佐/人材育成、会員、総務、受託事業)

事務局職員 高野 智和
(総務、会館管理、システム管理、受託事業)

事務局職員 尾野満里乃 (経理、受託事業)

事務局職員 富田明日香 (総務、広報、受託事業)

臨時雇用職員 鶴岡 伸一 (経理、受託事業)

臨時雇用職員 小見山 勉 (経理、受託事業)

臨時雇用職員 中川智津子 (総務、広報、受託事業)

臨時雇用職員 伊藤 洋美 (経理、受託事業)

臨時雇用職員 北江のぞみ (総務、会員、受託事業)

業務委託 児玉 幹夫 (編集)

IV. 会務運営に関する会議開催等の状況

(1) 総 会

○第 146 次定時社員総会

開催日 2022 年 3 月 30 日 (水)

会 場 乃木坂ビル 4 階会議室
(東京都港区赤坂 9-6-41)

出席者 本人出席 2 名

委任状提出 89 名

議決権総数 112 個

代議員総数 112 名の過半数であり総会成立

- 議 事 1) 2021 年度事業報告および収支決算書審議の件
2) 理事および補欠の理事選任の件
3) 監事選任の件
4) 名誉会員授与の件
5) 議事録署名人選任の件

【報告事項】

- 6) 2021 年度公益目的支出計画実施報告書
7) 2022 年度事業計画および収支予算書
8) 2022 年度代議員改選結果

(2) 理事会

○第 1 回理事会 (2022 年度)

開催日 2022 年 3 月 10 日 (木)

会 場 一般社団法人資源・素材学会 (WEB 会議)

出席者 理事 19 名

監事 2 名

- 議 事 ・定足数成立状況、議事録作成者、議事録署名人の確認
・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回 (2021 年度第 6 回) 理事会議事録案審議
2) 入会・退会案 審議
3) 共催・協賛等案 審議
4) 第 146 次定時社員総会における理事、監事選任に際しての理事会推薦候補者変更案 審議
5) 規定制定・改定案 審議
6) 関係団体・委員会等派遣役員・委員案 審議
7) 春秋大会オンライン開催時の参加費検討 審議
8) 日本学術会議「持続可能な発展のための国際基礎科学年 (IYBSSD)」登録 審議
9) 第 146 次定時社員総会議案および召集案 審議

【報告事項】

- 10) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
11) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
12) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
13) 「財務」「庶務、渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
14) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
15) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
16) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事 報告
17) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事

報告

18) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事

報告

19) その他

○第 2 回理事会

開催日 2022 年 3 月 30 日 (水)

みなし決議

出席者 理事 20 名

監事 2 名

- 議 事 1) 会長、副会長選定の件
2) 理事会の議長代行順位決定の件
3) 業務執行理事選定の件

○第 3 回理事会

開催日 2022 年 4 月 22 日 (金)

会 場 一般社団法人資源・素材学会 (WEB 会議)

出席者 理事 16 名

監事 1 名

- 議 事 ・定足数および議事録署名人の確認
・会長挨拶
・出席者自己紹介

【審議事項】

- 1) 前々回 (2022 年度第 1 回) 理事会議事録案 審議
2) 前回 (2022 年度第 2 回) 理事会議事録案 審議
3) 入会・退会案 審議
4) 共催・協賛等案 審議
5) 2022 年度運営方針案および理事担当職務案 審議
6) 2022 年度選挙管理委員選任案 審議
7) 規程制定・改定案 審議

【報告事項】

- 8) 「編集・出版」担当業務執行理事 報告
9) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
10) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
11) 「財務」「庶務、渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」報告
12) 「国際対外交流」報告
13) 「将来構想会議」報告
14) 「春季・秋季大会委員会」報告
15) 「支部統括」「行事及び大会」報告
16) 「部門委員会グループ統括」報告
17) その他

○第 4 回理事会

開催日 2022 年 7 月 27 日 (水)

会 場 一般社団法人資源・素材学会 (WEB 会議)

出席者 理事 19 名

監事 1 名

- 議 事 ・定足数および議事録署名人の確認
・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回 (2022 年度第 3 回) 理事会議事録案 審議

- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 春季大会決算案 審議
- 5) 関係団体・委員会等派遣役員・委員
- 6) 一般社団法人資源・素材学会プライバシーポリシー改定 審議

【報告事項】

- 7) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 8) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 9) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事報告
- 10) 「財務」「庶務・渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 11) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 12) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 13) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事 報告
- 14) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 15) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 16) その他

○第5回理事会

開催日 2022年10月6日（木）
 会場 一般社団法人資源・素材学会（WEB会議）
 出席者 理事 18名
 監事 1名
 議事 ・定足数および議事録署名人の確認
 ・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回（2022年度第4回）理事会議事録案 審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 2022年度代議員改選定数案 審議
- 5) 次期会長候補理事候補者、次期副会長（次々期会長）候補理事候補者の理事会推薦案 審議
- 6) 藤森正路記念奨学金2022年度応募者選考結果 審議
- 7) 規程制定・改定案 審議
- 8) 2021年度および2022年度日本鉱業振興会殿賛助会費残金返金 審議

【報告事項】

- 9) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 10) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 11) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 12) 「財務」「庶務・渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事報告
- 13) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 14) 「将来構想会」担当業務執行理事 報告
- 15) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事報告
- 16) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事報告
- 17) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 18) その他

○第6回理事会

開催日 2021年12月21日（火）
 会場 一般社団法人資源・素材学会（WEB会議）
 出席者 理事 20名
 監事 2名
 議事 ・定足数成立状況、議事録作成者、議事録署名人の確認
 ・会長挨拶

【審議事項】

- 1) 前回（2021年度第5回）理事会議事録案 審議
- 2) 入会・退会案 審議
- 3) 共催・協賛等案 審議
- 4) 2021年度表彰案 審議
- 5) 名誉会員推薦 審議
- 6) 秋季大会決算案 審議
- 7) 第146次定時社員総会における理事、監事選任に際しての理事会推薦候補者案 審議
- 8) 関係団体・委員会等派遣役員・委員 審議
- 9) 2022年度事業計画、収支予算案 審議
- 10) 事務局長雇用契約および嘱託雇用契約案 審議
- 11) 一般社団法人資源・素材学会会長、副会長、理事ならびに補欠の理事の候補者選出に関する規程改定
- 12) 事務局長雇用契約の更新 審議

【報告事項】

- 13) 「編集及び出版」担当業務執行理事 報告
- 14) 「表彰及び奨学」担当業務執行理事 報告
- 15) 「教育及び人材育成」担当業務執行理事 報告
- 16) 「財務」「庶務・渉外及び事務局」「会員」「事業企画立案及び実行」担当業務執行理事 報告
- 17) 「国際対外交流」担当業務執行理事 報告
- 18) 「将来構想会議」担当業務執行理事 報告
- 19) 「春季・秋季大会委員会」担当業務執行理事 報告
- 20) 「支部統括」「行事及び大会」担当業務執行理事 報告
- 21) 「部門委員会グループ統括」担当業務執行理事 報告
- 22) その他

（3）幹部会

○2022年特別幹部会

開催日：2022年4月7日（木）
 会場：WEB会議
 出席者：朝日弘（会長）中野博昭（副会長）
 笹木圭子（副会長）
 事務局他：小林義文（事務局長）白石直史（会長秘書役）

【打合せ事項】

- 1) 2022年度理事会など開催日程の確認
- 2) 理事役割分担
- 3) 2022年度の審議課題

(4) 常置・臨時委員会

1. 企画・事業合同委員会 <委員長：笹木 圭子>

旧態化していた規定類等のうち労働基準法関連 6 件、選挙関連 2 件、著作権関連 1 件およびプライバシーポリシーを見直し改訂した。

昨年度同様に新型コロナウイルス感染防止に伴い、事務局業務のテレワーク化を維持するとともに、理事会や委員会を始めとした各種会議、および大会講演会、表彰式をオンラインで開催し、コロナ禍における学会活動の維持・継続を図った。

2. 財務委員会 <委員長：笹木 圭子>

昨年度に引き続き将来構想会議学会テーマの活動資金として、日本鉱業振興会からの支援をいただき、昨年度の公募によりより選抜された 7 研究テーマに対し研究費の助成を継続した。

3. 編集・出版委員会 <委員長：呂瀬邦明>

<論文誌委員会>

○2022 年度 第 1 回「論文誌委員会」

開催日：4 月 28 日（木）

会 場：オンライン

○2022 年度 第 2 回「論文誌委員会」

開催日：9 月 27 日（火）

会 場：オンライン

○2022 年度 第 3 回「論文誌委員会」

開催日：12 月 14 日（水）

会 場：オンライン

○2022 年度 第 4 回「論文誌委員会」

開催日：3 月 1 日（水）

会 場：オンライン

<会報誌委員会>

○2022 年 第 1 回「会報誌委員会」

開催日：7 月 7 日（木）

会 場：オンライン

○2022 年 第 2 回「会報誌委員会」

開催日：12 月 26 日（月）

会 場：オンライン

<会報誌幹事会>

○2022 年 第 1 回「会報誌幹事会」

開催日：1 月 18 日（火）

会 場：オンライン

<Materials Transactions 編集委員会>

○2022 年 第 1 回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：2 月 21 日（月）

会 場：オンライン

○2022 年 第 2 回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：5 月 24 日（火）

会 場：オンライン

○2022 年 第 3 回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：8 月 22 日（月）

会 場：オンライン

○2022 年 第 4 回 Materials Transactions 編集委員会

開催日：11 月 22 日（火）

会 場：オンライン

4. 国際交流委員会 <委員長：村上進亮>

新型コロナウイルスの影響が続き前年度同様国際大会の開催延期やオンライン開催への変更が相次いだ、関連する部門委員会を通してこれらの情報を収集し、学会内において情報共有を図った。

5. 表彰・奨学委員会 <委員長：中野博昭>

○2022 年度第 1 回表彰・奨学委員会

開催日：2022 年 5 月 23 日（月）

会 場：Web 開催(ZOOM)

○2021 年度第 1 回論文賞審査委員会

開催日：2022 年 7 月 28 日（木）

会 場：Web 開催(ZOOM)

○2022 年度第 1 回藤森正路記念奨学金選考委員会

開催日：2022 年 8 月 9 日（火）

会 場：Web 開催(ZOOM)

○2022 年度第 2 回表彰・奨学委員会

開催日：2022 年 9 月 20 日（火）

会 場：Web 開催(ZOOM)

○2022 年度第 2 回論文賞審査委員会

開催日：2022 年 11 月 11 日（金）

会 場：Web 開催(ZOOM)

○2022 年度第 3 回表彰・奨学委員会

開催日：2022 年 12 月 19 日（月）

会 場：Web 開催(ZOOM)

6. 会員・広告委員会 <委員長：笹木圭子>

事務局にて 2015 年から利用していた会員システムを 2022 年 10 月に新システムに移行した。これに伴い個人会員限定サイト「会員マイページ」もリニューアルし、会費支払方法にクレジットおよびコンビニ決済を追加した。

7. 人材育成委員会 <委員長：柴山 敦>

資源・素材教育センターの項を参照。

8. 標準化委員会 <委員長：福井勝則>

本会が「原案作成団体」として登録されており、見直し等の責任を担う JIS 規格および ISO/TC82 についてのフォローを引き続き行った。

9. 事業（秋季大会）委員会 <委員長：金子賢治>

九州支部活動の項、参照

10. 事業（春季大会）委員会 <委員長：所 千晴>

関東支部活動の項、参照

11. 春季・秋季大会委員会 <委員長：伊藤真由美>

新型コロナウイルスの影響で春季大会はオンライン開催とした。秋季大会は 3 年振りに現地福岡工業大学にて開催したが大会初日は台風接近により 15 時までの行事を中止とした。大会の円滑実施・集客増

加に向け、イベント企画や運営方法について精力的に討議を行いつつ、大会開催準備に取り組んだ。

○2022 年度第 1 回春季・秋季大会委員会

開催日：2022 年 4 月 12 日（火）

開催方式：WEB 会議（Zoom）

○メール審議

期間：5 月 27 日（金）～30 日（月）

議題：「資源・素材2022（福岡）」開催方式について

○2022 年度第 2 回春季・秋季大会委員会

開催日：2022 年 6 月 22 日（水）

開催方式：WEB 会議（Zoom）

○メール審議

期間：2022 年 7 月 8 日（金）～15 日（金）

議題：2023 年度春季大会会期および開催方式について

○2022 年度第 3 回春季・秋季大会委員会

開催日：2022 年 10 月 27 日（水）

開催方式：WEB 会議（Zoom）

○2022 年度第 4 回春季・秋季大会委員会

開催日：2022 年 12 月 26 日（月）

開催方式：WEB 会議（Zoom）

○メール審議

期間：2023 年 1 月 13 日～17 日（火）

議題：2023 年度春季大会での託児室設置および「現場担当者会議・メタル経済研究所エンジニアリングセッション」名称変更案の件

1 2. 将来構想会議＜委員長：朝日弘＞

産学官連携、国際連携などを通じた学会の活性化を目的に、実行担当部門である作業部会と企業側アドバイザーグループの技術部会と共に 4 年目の活動を遂行した。2022 年度はコロナウィルス感染拡大の段階的な収束を受けて、9 月には秋季大会が対面で開催され、学会長期テーマの第一回報告会を執り行うことができた。若手アカデミーの製錬現場の見学会、研修会も 3 年ぶりに再会することができた。資源・素材分野をゲーム感覚で検索できるポータルサイト「シゲン・カガク クエスト」は内容を拡充すると共に、順調にアクセス数を伸ばすことができた。

○将来構想会議/技術部会の活動

- ・1 月 11 日 第一回 将来構想会議

（21 年度の活動報告、学会長期テーマ後のスキーム）

- ・5 月 19 日 第一回 技術部会

（22 年度活動計画、学会長期テーマ後のスキーム、学会長期テーマの選定法について）

- ・9 月 28 日 第二回 技術部会

（学会長期テーマの企画発表会の状況報告、学会長期テーマ後のスキームについて）

○作業部会の活動

（学会テーマグループ：学会長期テーマプロジェクトとして活動）

- ・3 月 9 日 春季大会にて学会長期テーマの研究担当者による研究内容の紹介

（企画講演、オンライン）

- ・9 月 7 日 秋季大会にて学会長期テーマの初年度

の成果報告会（企画講演、対面）

参加者数多く、非鉄各社から活発な質疑があった。

（定員 300 人の会場で立ち見あり）

領域 1 では微小領域の分析技術は企業ニーズにマッチしており、技術確立後に導入を希望する意見が多くあった。

領域 2 では自熔炉内の反応の可視化と燃焼の制御因子の研究に注目が集まり、今後の研究展開について期待する意見が多かった。

（アウトリーチグループ）

- ・公開 1 年半時点で 6500 人以上来訪
- ・「シゲン・カガク クエスト」のサイトの更新や追加、メンテナンス作業について事務局と相談し取り進め継続中（メンテナンスマニュアル全 7 巻の全ての作業につき実施中）
- ・今後のメンテナンス業務の継承先については作業部会内で検討中

（若手アカデミーグループ）

- ・5 月 19 日 作業部会（9 月会合、10 月交流会について概要決定）
- ・7 月 27 日 作業部会（必要な感染対策、現地検討テーマを決める方法）
- ・9 月 7 日 若手先生参集会議（10 月交流会計画、訪問先の概要説明、感染対策、研究内容説明資料の更新を依頼）
- ・10/18-19 交流会 直島、契島（若手先生 10 名中 8 名参加。懇親会なし。コロナ感染なし。）
- ・11/14 将来構想会議事務局に開催メモ、先生方及び事業所のアンケート結果を提出
- ・今後の作業部会担当者の交代、体制について協議中

（5）選挙管理委員会

2022 年度選挙管理委員会

委員長：和嶋隆昌

委員：大石哲雄、八木俊介

定款、細則、関係諸規程に則り、代議員の改選、理事および補欠の理事候補者の選出を実施した。

V. 事業活動

（1）出版

1. 論文誌「Journal of MMIJ」

J-Stage がオープンアクセス誌を対象にコンサルティング主に DOAJ（一定基準以上のオープンアクセス誌のリスト）掲載に向けたアドバイスを実施しており、2022 年 6 月にその申請が受諾、掲載が決定した。本年度は、スコーパス申請手続き等を進めることになる。

「Journal of MMIJ」138 巻（2022 年）第 1～12 号の
年間記事別ページ数

区 分	ページ 対前年		内容、 ()内は編数
総説	10	1	(1)
論説	0		(0)
論文	101	80	(12)
報告	65		(6)
渡邊賞	0	0	(0)
特集	0	△27	(0)
合計	176	54	

2. 会報誌「季刊 資源と素材」

創刊から 7 年目。本誌は、①アカデミック ②インダストリー ③ネットワーキング ④ヒストリー ⑤エッセイ ⑥情報提供の 6 つで構成されている。創刊当初からの連載が終了する一方、新企画も徐々に誌面を賑わすようになった。

「季刊 資源と素材」7 巻（2022 年）新年号～秋号の
年間記事別ページ数

区 分	ページ 対前年		内容、 ()内は編数
アカデミック	96	△14	書評 (2)，一から学ぶ鉱山開発 (2)，鉱物処理リレー講座 (2)，この問題を解いみよう！ (3)，湿式の注目文献 (1)，素材プロセスの注目文献 (1)，分析・実験装置紹介 (1)，バイオハイドロメタラジのすゝめ (1)，石の上にも (2)
インダストリー	11	△3	社会のなかの会社 (0)，鉱山・製錬所・事業所の紹介 (1)，職場紹介 (2)，ヒヤリハット (1)
ネットワーキング	35	△10	会長からの年賀状 (1)，若手研究者・技術者の紹介 (8)，OBOG の輪 (4)，会員のひろば (5)，産官学ニューウェーブ

			(2)，追悼 (1)，エールの交換 (2)
ヒストリー	32	△44	転載・特集：非鉄製錬技術とリサイクル
エッセイ	50	10	資源と素材と趣味 (2)，鉱物ものがたり (2)，たかしの扉 (4)，陳の突撃レポート (1)，MMIJ 全国巡り (2)，研究者・技術者の本懐 (2)，元留学生の声 (2)
小計 (A)	224	△61	
資源・素材塾報告	13	13	(1)
支部／部門委員会活動報告ほか	32	8	支部（教育）(4)，部門委員会 (2)，研究委員会 (0)，現場担当者会議聴講記 (1)
国際会議参加報告	0	△2	(0)
J. of MMIJ 抄録	18	12	(4)
Journal of MMIJ 総説・論説・渡辺賞転載	30	10	(4)
行事カレンダー	109	28	会告、会員入退会、マイページお知らせ、書籍案内、部門委員会入会案内、会報誌委員主な担当、助成案内、シゲンカガククエスト AD
大会案内	17	1	春 (2)、秋 (2)
事務局から	4	0	(4)
会長挨拶	1	0	(1)
役員紹介／受賞者一覧	7	△2	(1)
大会記・見学記	7	△3	春 (1)、秋 (1)
事業報告他	52	5	事業報告、決算事業計画、予算
目次	4	0	(4)
表紙まわり広告	14	5	表 2+表 3+表 4+本文後付（本会広告

			は含まず)
小計 (B)	308	75	
合計 (A+B)	532	14	

3. Materials Transaction (2022 年 1～12 号)

記事数：235

ページ数：1685

4. 春季・秋季大会プログラム・要旨集・講演集

2022 年度 春季大会プログラム・要旨集 Web 公開

2022 年度 春季大会 web 講演集 Web 公開

大会プログラム・要旨集 資源・素材 (福岡) Web 公開

大会 web 講演集 資源・素材 (福岡) Web 公開

5. 2022 年度全国鉱山・製錬所現場担当者会議講演集

2016 年度より日本鉱業協会主催、資源・素材学会共催の「全国鉱山・製錬所現場担当者会議」の資料集を全部門を対照に収録し、会員限定で Web 公開している。

(2) 春季大会・秋季大会

○春季大会 [2022 年度春季大会]

会 期 2022 年 3 月 7 日 (月)～9 日 (水)

開催方式 Webex を用いたオンライン開催

参加者 341 名 (正会員 189 名, 学生会員 37 名, 非会員 99 名, 招待 16 名)

企画講演 47 件 (7 セッション)

「岩石や岩盤における変形・破壊の時間依存性」

「現場担当者会議・日本メタル経済研究所エンジニアリングセッション」

「鉱業史」

「資源・素材学会長期テーマプロジェクト研究紹介 (2022 年春)」

「資源探査の動向と大規模データプロセッシング」

「銅製錬の高速化への取り組み」

「粉体精製工学部門委員会学生賞セッション」

一般講演 72 件 (10 セッション)

その他

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により大会交流会、部門委員会グループ交流会は中止した。

○秋季大会 [資源・素材 2022 (福岡)]

会 期 2022 年 9 月 6 日 (火)～8 日 (木)

会 場 福岡工業大学

参加者 499 名 (正会員 277 名, 学生会員 102 名, 非会員 59 名)

企画講演 132 件 (15 セッション)

「温度と熱に関わる岩盤工学」

「環境資源循環ハイδροメタラジー」

「環境親和性を指向する銅製錬研究の成果と今後の展望」

「金属資源の生産技術に係る基礎研究・成果報告会」

「建設用原材料の評価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活用」

「鉱業史」

「坑廃水処理対策および汚染土壌の不溶化処理に関する動向」

「最近の採掘技術に関するトピックス」

「最近の石炭等エネルギーの開発・利用の動向」

「ゼロエミッション社会構築にむけた CCS/CCUS 技術開発」

「資源・素材学会長期テーマプロジェクト研究紹介 (2022 年秋)」

「資源探査の動向と大規模データプロセッシング」

「素材部門委員会・粉体精製工学部門委員会連携企画：カーボンニュートラルに貢献するリサイクル前処理技術の展望」

「第 7 回 資源・素材塾ネットワーキング」

「ワイヤロープ」

一般講演 53 件 (8 セッション)

ポスター発表 若手 65 件、一般 2 件

その他

- ・大会初日 (9/6) は台風接近により 15 時までの行事を中止した。
- ・大会 2 目 (実質初日) AM の講演会場にて会長挨拶動画を放映した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により大会交流会、部門委員会グループ交流会、見学会は中止した。
- ・大会参加受付を完全オンライン化した。

(3) 表 彰

2022 年度表彰 (2023 年 3 月表彰)

【第 25 回学術功績賞】(3 件)

○大和田 秀二 (早稲田大学教授)

「天然・人工資源処理の最適化に関する研究～高度粉砕・選別技術開発～」

○小西 康裕 (大阪府立大学名誉教授)

「生物的・化学的方法による有用金属の湿式分離と回収ならびに粉末素材調製の研究」の功績

○佐々木 久郎 (九州大学名誉教授)

「炭化水素エネルギー資源の生産および利用と二酸化炭素の地中貯留に関する研究の功績」

【第 48 回論文賞】(3 件)

○「遮蔽層の不均質性が深部互層系に圧入された CO₂ 長期挙動にもたらす影響に関する数値シミュレーション」

[「Journal of MMIJ」2020-12]

加野 友紀、石戸 経士、中尾 信典 (産業技術総合研究所)

○「濃厚塩化カルシウム水溶液からの鉛電析」

[「Journal of MMIJ」2021-11]

宮本 真之, 北田 敦, 安達 謙, 深見 一弘, 邑瀬 邦明 (京都大学)

- 「Kinetic Analysis for Agglomeration-Flotation of Finely Ground Chalcopyrite: Comparison of First Order Kinetic Model and Experimental Results」
[「Materials Transactions」2020-10]

Vothy Hornn, Mayumi Ito, Ryosuke Yamazawa, Hiromasa Shimada, Carlito Baltazar Tabelin, Sanghee Jeon, Ilhwan Park, Naoki Hiroyoshi (Hokkaido University)

【第48回奨励賞】(3件)

- 大内 隆成 (東京大学)
「貴金属およびレアメタルのリサイクルプロセスの開発」
- 久保 大樹 (京都大学)
「非破壊測定装置を活用した地質情報モデリングと資源量評価」
- Gde Pandhe Wisnu Suyantara (九州大学)
「難処理銅原料からの浮遊選別による含ヒ素鉱物・含モリブデン鉱物分離の研究」

【第24回若手ポスター賞】(6件)

- 「インドネシアの軟弱地山を対象とした長壁式採炭システムを用いた坑内掘り炭鉱における保安炭柱の安定性評価に関する研究」
橋川 広都, 笹岡 孝司, 濱中 晃弘, 島田 英樹 (九州大学), 一ノ瀬 政友 (都市基盤・環境・資源センター)
- 「塩基性水溶液中での単分散鉄微粒子の高収率合成法の開発」
荒谷 優馬 (東北大学), 公文 翔一, 佐藤 王高 (DOWAホールディングス), 横山 幸司, 横山 俊, 高橋 英志 (東北大学)
- 「塩化物系水溶液から電析されたニッケル薄板の機械的特性評価」
馬淵 史彰, 佐伯 龍聖, 林田 将充, 大貝 猛 (長崎大学)
- 「イオン結晶の焼成による多孔質酸化イリジウムの作製と酸素発生触媒への応用」
木崎 太郎, 松本 和也 (秋田大学), 片桐 洋史 (山形大学), 寺境 光俊 (秋田大学)
- 「プラスチック材を用いた LIB 正極活物質からの Li 回収」
藤原 一貴, 葛原 俊介 (仙台高等専門学校), 寺門 修 (函館工業高等専門学校), 粕谷 亮 (産業技術総合研究所)
- 「海水を用いた黄銅鉱・輝水鉛鉱の選択浮遊選別に及ぼす亜硫酸ナトリウムの影響に関する研究」
荻 良志, Suyantara Gde Pandhe Wisnu, 三木 一, 平島 剛, 笹木 圭子 (九州大学), 青木 悠二, 越智 大司 (住友金属鉱山)

(4) 資源・素材教育センター

夏季集中合宿講座、国内鉱山・製錬所等研修、海外鉱山・

製錬所等研修を組み合わせた教育プログラムを開始してから9年目、「資源・素材塾」と名称を変更してからは8年目の開催となる。2022年度はコロナ禍により昨年度に引き続きオンライン開催し、国内研修・海外研修に代わる行事として主要賛助会員による協力のもと、新規に作製した疑似施設見学と海外鉱山の紹介用録画教材、それらの同時説明、ならびに2021年度、22年度の資源・素材塾修了生を対象とした秋季大会参加補助を実施した。また、支部教育事業助成制度は10年目となる。これらを実施するための財源は、関係企業及び石炭フロンティア機構の賛助会費に加え、新井財団からの助成金、資源地質学会からの共催金、秋田大学国際資源学教育研究センターからの協賛金などによる。

「資源・素材塾2022」の講座は8月22日～8月30日までの土曜日、日曜日を除く7日間、オンライン会議システム(Webex および Zoom)にて開催し、学生会員参加者の受講料は基本的に全額補助とした。

受講生数は「資源開発コース」が15名、「非鉄製錬コース」が14名である。参加者の内訳は北海道大学2名、秋田大学10名、東北大学1名、千葉大学3名、早稲田大学3名、愛媛大学3名、九州工業大学1名、福岡工業大学2名、九州大学4名。また、学年別構成は、学部4年生6名、大学院修士課程1年生23名。

講師陣およびアドバイザーには、例年同様全国の大学、企業から多くの皆様にご協力をいただき、内容を充実させることができた。また、英語プレゼンテーション演習には、例年通り英語教育の専門家をコメンテーターにお迎えして肌理の細かい指導を行うことができた。

また、「資源・素材塾」は参加人数に制限があるため、参加出来ない学生達への助成事業を各支部にて実施頂くこととし、20万円/支部を限度とする助成を実施した。2022年度の助成総額は2支部計273,375円。

(5) 奨学金の貸与・給付

1. 鉱業奨学金

- ・2021年度選考、2022年度貸与開始…1名
- ・2022年度選考、2023年度貸与開始…1名

2. 藤森正路記念奨学金

- ・2021年度選考、2022年度給付開始…2名
- ・2022年度選考、2023年度給付開始…1名

(6) 日本鉱業振興会助成少壮研究者による海外科学技術調査

応募なし

(7) 日本鉱業振興会助成研究

【継続】

2021-1 「環境資源循環ハイドロメタラジーのための調査研究」

(笹木圭子) 1,000千円

2021-2 「陸域鉱床情報と数値シミュレーションをガイ

ドとした、海底金属資源濃集過程のマルチスケール解明」

(後藤忠徳) 900 千円

【新規】

2022-1 「鉱山跡地の汎用的な緑化に寄与する植物の重金属耐性機構の解明」

(春間俊克) 1,200 千円

(合計) 3,100 千円

(8) 新井財団助成研究

(公財)新井財団の研究助成事業のテーマ公募に協力した。

(9) 受託事業

【地球・資源分野 JABEE 委員会】事務局業務

【資源地質学会】事務局業務

【一般社団法人岩の力学連合会】事務局業務

【一般社団法人環境資源工学会】事務局業務

VI 支部

(1) 北海道支部

1. 役職

○支部長：廣吉直樹

(任期：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

○副支部長：出口剛太，佐藤努

(任期：2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

○幹 事：加藤昌治，中島一紀，エラクネスワラン ヨガラジャ，福田大祐，胡桃澤清文，大友陽子，Park Ilhwan，菊池亮佑

(任期：2022 年度支部総会～2023 年度支部総会)

2. 支部所在地

〒060-8628 札幌市北区北 13 条西 8 丁目

北海道大学工学部 環境社会工学科

資源循環システムコース内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：2022 年 6 月 11 日

会 場：北海道大学工学部および Zoom ウェビナー

報告・確認事項：

[1]2021 年度事業報告および決算報告

[2]2022 年度事業計画および予算

[3]2022 年度支部役職

審議事項：

[1]2023 年度事業計画案および予算案

[2]2023 年度以降の支部役職候補

○第 1 回常議員会

開催日：2022 年 4 月 25 日

会 場：Zoom による WEB 会議

報告・確認事項：

[1]2021 年度事業報告および決算報告

[2]2022 年度事業計画および予算

審議事項：

[1]2022 年度事業計画の詳細について

総会，春季講演会，見学会，フォーラム，支部教育事業

助成金，若手研究者支援事業

[2]2023 年度事業計画案および予算案

[3]2022～2024 年度支部役職

○第 2 回常議員会

開催日：2022 年 10 月 5 日

会 場：Zoom ミーティング

報告・確認事項：

[1]理事会報告

[2]会員報告

[3]2022 年度事業実施状況および予算執行状況

[4]2023 年度事業計画および予算

審議事項：

[1]2022 年度北海道資源・素材フォーラム

[2]2023 年度支部春季講演会および見学会

[3]2023 年度北海道資源・素材フォーラム

[4]2023 年度若手研究者支援事業

[5]支部役職

○第 1 回幹事会

開催日：2022 年 4 月 25 日

会 場：Zoom による WEB 会議

報告・確認事項：

[1]2021 年度事業報告および決算報告

[2]2022 年度事業計画および予算

審議事項：

[1]2022 年度事業計画の詳細について

総会，春季講演会，見学会，フォーラム，支部教育事業

助成金，若手研究者支援事業

[2]2023 年度事業計画案および予算案

[3]2022～2024 年度支部役職

○第 2 回幹事会

開催日：2022 年 8 月 5 日

会 場：ハイブリッド（北海道大学工学部および Zoom ミーティング）

報告・確認事項：

[1]理事会報告

[2]会員報告

[3]2022 年度事業実施状況および予算執行状況

[4]2023 年度事業計画および予算

審議事項：

[1]2022 年度北海道資源・素材フォーラム

[2]2023 年度春季講演会および見学会

[3]支部役職

- [4]支部 HP の更新
- [5]各賞の推薦募集

○第3回幹事会

開催日：2022年10月5日
会 場：Zoom ミーティング

報告・確認事項：

- [1]理事会報告
 - [2]会員報告
 - [3]2022年度事業実施状況および予算執行状況
 - [4]2023年度事業計画および予算
- 審議事項：
- [1]2022年度北海道資源・素材フォーラム
 - [2]2023年度支部春季講演会および見学会
 - [3]2023年度北海道資源・素材フォーラム
 - [4]2023年度若手研究者支援事業
 - [5]支部役職

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

【講演会，見学会など】

○支部主催 2022年度春季講演会

開催日：2022年6月11日
会 場：北海道大学工学部および Zoom ウェビナー
一般／若手講演：20件
懇親会なし
参加者：45名（内 リモート2名）

○支部主催 2022年度若手見学会

開催日：2022年6月11日
見学先：北海道大学 VR シアター
参加者：9名

○支部主催 2022年度北海道資源・素材フォーラム

開催日：2022年12月16日
会 場：北海道大学フロンティア応用科学棟 2階レクチャーホール

テーマ：スマートマイニング for the future
プログラム：

- [1]「スマートマイニング for the future」川村洋平（北海道大学）
- [2]「南部アフリカでのスマートマイニングの展開」安達毅（秋田大学）
- [3]「多視点画像データの利活用によるスマートマイニングの発展」北原格（筑波大学）
- [4]「資源情報学と災害情報学の密な関係」庄司学（筑波大学）
- [*] VR 体験

後 援：北海道大学大学院工学研究院環境循環システム部門，インフラレジリエンス研究会

参加者：76名（内 リモート6名）

○支部主催 特別講演会

開催日：2022年6月11日
会 場：北海道大学工学部および Zoom ウェビナー
講 師：秋田大学 大学院国際資源学研究科 客員教授

川村 茂 氏

演 題：「持続可能なリサイクル製錬技術に関する産学連携研究」

参加者：44名（内 リモート2名）

○支部共催 特別講演会

開催日：2022年11月2日
会 場：北海道大学工学部 オープンホール
講 師：日本 CCS 調査（株） 苫小牧実証試験センター長 石和田 彰 氏

演 題：「地球温暖化の現状と苫小牧 CCS 実証実験」
主 催：北海道大学工学部資源循環システムコース
参加者：約35名

○支部後援 第60回回誌研究会

開催日：2022年3月9日
会 場：北海道立道民活動センター（かでの2.7）→Zoom ウェビナーによるオンライン配信に変更
主 催：（地独）北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 エネルギー・環境・地質研究所
協 賛：（一社）北海道地質調査業協会，（一社）全国さく井協会北海道支部
後 援：（一社）日本応用地質学会北海道支部，（一社）資源・素材学会北海道支部，北海道地域産業技術連携推進会議

参加者：196名

○支部後援 環境地質学特別セミナー

期 日：2022年10月21日
場 所：北海道大学工学部 B12 講義室
講 師：野崎達生博士（海洋研究開発機構）
演 題：「海底熱水鉱床の初期生成プロセスにおける微生物活動の重要性」
主 催：北海道大学工学部資源循環システムコース
参加者：約25名

【支部主催の若手研究者支援事業】

○2022年度春季講演会における若手優秀講演賞の選出および授与

開催日：2022年6月11日
会 場：北海道大学工学部
受賞者：三浦直己（北見工業大学），伊川航琉（北海道大学），黒滝智子（北海道大学）

○2022年度若手見学会の補助

開催日：2022年6月11日
見学先：北海道大学 VR シアター

○2022年度支部若手研究者支援事業

助成対象期間：2022年4月1日～2023年3月31日

[1]対象事業：国際会議出席

助成対象者：相川公政氏（北海道大学大学院工学院・博士課程2年）

開催期間：2022年8月22～24日

開催地：オーストラリア・メルボルン

国際会議名：IMPC Asia-Pacific 2022

支給額：200,000円

- [2]対象事業：国際会議出席
 助成対象者：高野力（北海道大学大学院工学研究院・助教）
 開催期間：2022年10月2～6日
 開催地：インドネシア・バリ
 国際会議名：Asian Congress on Biotechnology 2022
 支給額：200,000円
- [3]対象事業：その他（Mater. Trans. への論文投稿）
 助成対象者：酒本琴音（北海道大学大学院工学院・修士課程2年）
 論文：K. Sakemoto, M. Kato, Y. Ishii, K. Kurumisawa and Y. Nara: Effect of Reinforcing Steel Fiber on Permeability of High Strength and Ultra-Low Permeability Concrete, Materials Transactions, Vol. 63, No. 12, pp. 1639-1644, 2022.
 支給額：81,000円
- [4]対象事業：国際会議出席
 助成対象者：有馬孝彦（北海道大学大学院工学研究院・助教）
 開催期間：2023年2月10～12日
 開催地：インド・コッタヤム
 国際会議名：International conference on water 2022
 支給額：200,000円

(2) 東北支部

1. 役職

- 支部長：柴山 敦（任期2年の1年目）
 ○副支部長：高橋英志（任期2年の1年目）
 ○幹事：芳賀一寿（庶務幹事），横山 俊（会計），大塚 誠，鴨志田直人，（任期2年の1年目）

2. 支部所在地

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-20
 東北大学大学院環境科学研究科内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：2022年6月16日（水）
 場 所：Microsoft Teams による Web 会議
 正会員の出席者：30名（内委任状：7名）
 議 事：
 [1] 2022年度本部代議員・支部常議員
 [2] 2021年度会務報告
 [3] 2021年度決算報告
 [4] 2022年度事業計画（案）
 [5] 2022年度予算（案）
 [6] その他

○第1回常議員会

開催日：2022年4月21日（木）

場 所：メール審議

出席者：15名

議 事：

- [1] 改選代議員および支部常議員について
 [2] 2021年度会務報告について
 [3] 2021年度会計報告について
 [4] 2022年度事業計画案について
 [5] 2022年度予算案について
 [6] 支部総会・春季大会およびその基調講演者の相談
 [7] 秋季大会および若手の会の日程および開催場所の確認
 [8] その他

○第2回常議員会

開催日：2022年6月13日（月）

方 式：メール会議

回答者：16名

議 事：

- [1] 2022年度本部代議員および支部常議員
 [2] 2021年度会務報告
 [3] 2021年度会計報告
 [4] 2022年度事業計画（案）
 [5] 2022年度予算（案）
 [6] 支部総会・春季大会
 [7] その他

○第3回常議員会

開催日：2023年1月13日（金）-16日（月）

場 所：メール会議

回答者：15名

議 事：

- [1] 2022年度事業報告について
 [2] 2023年度事業計画について
 [3] その他

○第1回幹事会

開催日：2022年3月24日（木）

場 所：Google Meet による Web 会議

出席者：6名

議 事：

- [1] 改選代議員および支部常議員について
 [2] 2021年度会務報告について
 [3] 2021年度会計報告について
 [4] 2022年度事業計画案について
 [5] 2022年度予算案について
 [6] 支部総会・春季大会およびその基調講演者の相談
 [7] 秋季大会および若手の会の日程および開催場所の確認

○第2回幹事会

開催日：2022年6月7日（火）

場 所：メール審議

出席者：6名

議 事：

- [1] 2022年度本部代議員および支部常議員

- [2] 2021 年度会務報告
- [3] 2021 年度会計報告
- [4] 2022 年度事業計画(案)
- [5] 2022 年度予算(案)
- [6] 支部総会・春季大会
- [7] その他

○第3回幹事会

開催日：2023 年 1 月 13 日(金)-16 日(月)

場 所：メール会議

回答者：6 名

議 事：

- [1] 2022 年度事業報告について
- [2] 2023 年度事業計画について
- [3] その他

- ・資源・素材学会「資源・素材塾」講師 2022 年 8 月 24 日(水), 29 日(月) オンライン開催 参加者 33 名
- ・製錬・リサイクル研修専門コース 2022 年 11 月 8 日(火) 国際資源大学校(現地 秋田県鹿角郡小坂町) 現地参加者 16 名

○資源・岩盤(委員長：坂口清敏(東北大))

- ・第1回専門委員会 2022 年 5 月 10 日(火) 参加 13 名
- ・第2回専門委員会 2022 年 10 月 25 日(火) 参加者 10 名
- ・現地見学会 2022 年 10 月 25 日(火) 成瀬ダム工事現場：秋田県雄勝郡東成瀬村椿川 参加者 33 名

(3) 関東支部

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○2022 年度東北支部春季大会 <主催>

開催日：2022 年 6 月 16 日(木)

会 場：Microsoft Teams によるオンライン開催

出席者：60 名

講 演：特別講演 2 件

ショートプレゼンテーション 28 件

発表優秀賞 7 名

講演要旨集 あり

○2022 年度資源・素材学会東北支部秋季大会<主催>

開催日：2022 年 11 月 4 日(金)

会 場：ホテルメトロポリタン秋田

参加者：41 名

特別講演：2 件

○2022 年度資源・素材学会東北支部若手の会<主催>

開催日：2022 年 11 月 4 日(金)

会 場：ホテルメトロポリタン秋田

参加者：41 名

若手技術者講演：2 件

春季大会受賞者特別講演：6 件

若手ポスターセッション：24 件

○2022 年度東北大学多元物質科学研究所イノベーション・エクステンジ<協賛>

開催日：2023 年 1 月 18 日(水)

会 場：東北大学さくらホール/オンライン【ハイブリット開催】

参加者：会場 36 名 / オンライン 83 名

招待講演：7 件

5. 専門委員会

○製錬環境技術(委員長：柴田悦郎(東北大))

- ・製錬・リサイクル研修 共通基礎コース 講師 2021 年 5 月頃 国際資源大学校

※新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

- ・資源開発研修 講師 2022 年 8 月 12 日(金) 国際資源大学校 参加者 15 名

1. 役職(任期は全て 1 年)

○支部長：所千晴

○副支部長：茂住洋史、林直人

○主幹事：淵田茂司

○幹 事：竹内信登・及川寧己・小笹敏弘・金田章・飯田暁光・中村建作・上田高生・小山和也・齋藤雅典・福沢友彦・徳本哲朗・高木裕治・尾形剛志・古谷尚稔・福田新二・永井崇・太田洋文・松浦宏行・村上進亮・森田一樹・山口勉功・今行忠・八木俊介・天満則夫・羽柴公博・高谷雄太郎・和嶋隆昌・小山恵史・大内隆成

2. 支部所在地

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41

一般社団法人資源・素材学会事務局内

3. 支部運営に関する会議

○支部総会

開催日：2022 年 8 月 1 日(月) 11:00~11:20

会 場：ZOOM によるオンライン会議

出席者：35 名、委任状 156 名

議 事：

- [1] 2021 年度事業報告
- [2] 2021 年度決算報告
- [3] 2022 年度事業計画
- [4] 2022 年度予算案
- [5] 資源・素材・環境技術と研究の交流会について

○第1回幹事会

開催日：2022 年 5 月 16 日(月) 13:00~13:35

会 場：ZOOM によるオンライン会議

出席者：25 名

議 事：

- [1] 新体制の確認
- [2] 交流会の開催予定、他

○第2回幹事会

開催日：2022 年 6 月 23 日(木) ~30(木)

会 場：メール審議

出席者：33 名（回答者 7 名、委任 26 名）

議 事：

- [1] 2023 年度資源・素材学会春季大会の会期・会場について

○第 3 回幹事会

開催日：2022 年 12 月 19 日（月）～23（金）

会 場：メール審議

出席者：33 名（回答者 20 名、委任 13 名）

議 事：

- [1] 2023 年度春季大会交流会の開催について
- [2] 2023 年度春季大会部門委員会グループ交流会の開催について

○第 1 回常議員会

開催日：2022 年 5 月 31 日（火）～2022 年 6 月 10 日（金）

会 場：メール審議

出席者：52 名（回答者 26 名、委任 26 名）

議 事：

- [1] 2022 年度予算の仮執行

○第 2 回常議員会

開催日：2022 年 6 月 23 日（木）～2022 年 6 月 30 日（木）

会 場：メール審議

出席者：52 名（回答者 11 名、委任 41 名）

議 事：

- [1] 2023 年度資源・素材学会春季大会の会期・会場について

○第 3 回常議員会

開催日：2022 年 8 月 1 日（月）11:30～11:45

会 場：ZOOM によるオンライン会議

出席者：35 名、委任状 14 名

議 事：

- [1] 2021 年度事業報告
- [2] 2021 年度決算報告
- [3] 2022 年度事業計画
- [4] 2022 年度予算案
- [5] 資源・素材・環境技術と研究の交流会について

○第 4 回常議員会

開催日：2021 年 10 月 26 日（水）～11 月 6 日（日）

会 場：メール審議

出席者：52 名（回答者 32 名、委任 20 名）

議 事：

- [1] 2023 年度理事候補（次期支部長）、補欠理事および副支部長の審議
- [2] 2023 年度代議員推薦に関する審議
- [3] 代議員の交代に関する審議

4. 支部主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○「第 19 回『資源・素材・環境』技術と研究の交流会」

開催＜主催＞

開催日：2022 年 8 月 1 日（月）～12 日（金）

会 場：MMIJ 関東支部 HP・オンライン開催

事前登録者：109 名

内 容：

- [1] HP 上での学生によるポスターセッション（56 件）
- [2] HP 上での企業情報の掲載（11 社）
- [3] 企業によるオンライン交流会（11 社）
- [4] 優秀ポスター賞表彰（4 名）

（4）関西支部

1. 役職

○支部長：武部 博倫（任期 1 年）

○副支部長：邑瀬 邦明（任期 1 年）

○幹 事（庶務）：佐々木 秀顕（任期 1 年）

（会計）：久保 大樹（任期 1 年）

2. 支部所在地

〒790-8577 愛媛県松山市文京町 3

愛媛大学大学院理工学研究科物質生命工学専攻内

3. 支部運営に関する会議

○2021 年度第 2 回常議員会・幹事会

開催日：2022 年 5 月 18 日（水）

会 場：京都大学楽友会館

議 事：

- [1] 2021 年度事業報告および 2022 年度事業計画
- [2] 2021 年度収支決算および 2022 年度予算案
- [3] 2022 年度支部役員の確認
- [4] 2022 年度「少壮研究者による海外科学技術研究調査」の推薦
- [5] 2022 年度学会各賞の推薦と次年度の推薦候補者
- [6] 2021 年度支部総会の議事次第の確認
- [7] 「学生のための製錬現場研修会」開催について
- [8] 第 19 回「若手研究者・学生のための研究発表会」開催について
- [9] 「資源・素材 2023（松山）」について

○2021 年度関西支部総会

開催日：2022 年 5 月 18 日（水）

会 場：京都大学楽友会館

議 事：

- [1] 2021 年度事業報告
- [2] 2021 年度会計報告
- [3] 2022 年度支部役員案
- [4] 2022 年度事業計画案
- [5] 2022 年度予算案

○2022 年度第 1 回常議員会・幹事会

開催日：2022 年 10 月 25 日（火）

会 場：オンライン

議 事：

- [1] 2023 年度支部役員の選出について
- [2] 第 19 回「若手研究者・学生のための研究発表会」

の開催と優秀発表賞の選出について
[3] 2023 年度秋季大会（松山）について

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

○特別講演会

開催日：2022 年 5 月 18 日（水）
会 場：京都大学楽友会館
講 師：日本工業大学 教授 内田 祐一 氏
講演タイトル：「高温乾式処理による難利用リン資源の
回収技術」

参加者：32 名（講演者を除く）

○学生のための製錬現場研修会＜主催＞

開催日：2022 年 10 月 21 日
見学施設：三井金属鉱業株式会社 竹原製錬所
東邦契島製錬株式会社 契島製錬所
参加者：20 名（学生 18 名，引率教員 2 名）

○2022 年度第 1 回外国人研究者を囲む会

開催日：2022 年 10 月 21 日
会 場：京都大学桂キャンパス グローバルホール人融
講 師：Jonathan C. Evenick, Ph.D.
（株式会社 INPEX、Head of Exploration Geology）
講演タイトル：Basin analysis: Integrated subsurface
evaluations of sedimentary basins for screening
potential exploration targets and geological
hazards（堆積盆地の統合解析：探鉱価値の検討や地質
ハザードの識別を目的として）
参加者：31 名（講演者を除く）

○第 19 回「若手研究者・学生のための研究発表会」＜主 催＞

開催日：2022 年 12 月 9 日（金）
会 場：京都大学桂キャンパス グローバルホール人融
参加者：50 名（学生 33 名，一般 17 名）
講 演：22 件
優秀発表賞：6 件

- ・道明 亮太（京都大学）
- ・王 欣然（京都大学）
- ・細羽 永遠（愛媛大学）
- ・松永 匠平（名古屋大学）
- ・藤田 佑希也（京都大学）
- ・高市 拓実（愛媛大学）

（5）九州支部

1. 役職

- 支部長：金子賢治（任期：2022 年度）
- 副支部長：高須登実男（任期：2022 年度）
- 幹 事：沖部奈緒子，谷ノ内勇樹，笹岡孝司，齊藤 敬
高，濱中晃弘，佐藤晃，村田貴広，オノ木 敦士，河野
俊輔，久保裕也（任期：2022 年度）

2. 支部所在地

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 番地
九州大学大学院工学研究院地球資源システム工学部門内

3. 支部運営に関する会議

○表彰委員会（書面併用）

開催日：2022 年 3 月 1 日（火）
議 事：「Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ」
の受賞者 6 名を選考
・村井 拓海・福工大 4 年
・藤田航史郎・熊大 4 年
・竹下航太郎・長大 4 年
・井手 将・九工大 4 年
・大田 有夏・九大 4 年
・羽生 大介・九大 4 年

○第 1 回幹事会（オンライン）

開催日：2022 年 4 月 27 日（金）
出席者：15 名
議 事：
[1] 第 160 回常議員会/2022 年度支部総会議題/春
季例会の打合せ
[2] 「若手研究者および技術者の研究発表会」の
打合せ
[3] その他の事業計画に関する協議

○第 160 回常議員会（ハイブリッド）

開催日：2022 年 5 月 27 日（金）
出席者：31 名（OS 13 + OL 7）+ 委任状 11 通
議 事：
[1] 役職（支部長・副支部長）の交代
[2] 理事会報告
[3] 2021 年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
[4] 2022 年度 会務および事業計画（実績報告）・予算案
[5] 常議員の勇退・交代・転出・新任、2022 年度
幹事役職（支部長・副支部長）の交代

○2022 年度支部総会（九大/ハイブリッド）

開催日：2022 年 5 月 27 日（金）
出席者：46 名（OS 13+OL 8）+ 委任状 25 通
議 事：
[1] 役職（支部長・副支部長）の交代
[2] 2021 年度 会務および事業報告・収支決算最終報告
[3] 2022 年度 会務および事業計画（実績報告）・予算案
[4] 常議員の勇退・交代・転出・新任、2022 年度
幹事役職（支部長・副支部長）の交代

○表彰委員会

開催日：2022 年 5 月 27 日（金）
会 場：九州大学伊都キャンパス
議 事：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」の受賞
者 7 名を選出

○第 2 回幹事会（オンライン）

開催日：2022 年 10 月 14 日（金）
出席者：14 名
議 事：第 161 回常議員会の議題・報告事項の協議

○第 161 回常議員会（書面会議）

開催日：2021 年 10 月 21 日（金）
出席者：回答数 26 通
議 事：

- [1] 2022年度 会務および事業・収支中間報告
- [2] 2023年度 事業計画・予算案
- [3] 2023年度 支部長・副支部長の選出
- [4] 2023年度 支部推薦代議員の人選の審議・承認他

○第3回幹事会（オンライン）

開催日：2023年1月20日（金）

出席者：未定

議 事：第162回常議員会の議題・報告事項の協議

○第162回常議員会（九大/ハイブリッド）

開催日：2023年1月27日（金）

出席者：未定

議 事：

- [1] 役職・常議員の交代等の審議，承認
- [2] 2022年度会務および事業報告・収支決算（仮）報告と承認
- [3] 2023年度会務および事業計画・予算案の審議
- [4] 優秀学生賞（Outstanding Student Award, Kyushu MMIJ）の候補者選考について、他

4. 支部主催，共催，協賛，後援などの実施事業

○＜主催＞若手研究者および技術者の研究発表会（講演会・表彰式）

開催日：2022年5月27日（金）

会 場：九州大学・地球資源（オンライン併用）

参加者：96名（OS 65 + OL 31）

表彰式：「Presentation Award, Kyushu MMIJ」7名の表彰を行った

○＜主催＞春季例会（講演会）

開催日：2022年5月27日（金）

会 場：九州大学・地球資源（オンライン併用）

参加者：60名（OS 40+OL 20）

講演会：講師 大野光一郎（九大・教授）

題目「製鉄プロセスのゼロカーボン化に向けた取り組み」

○＜主催＞現地研究会〔中止〕

開催日：2022年10-11月頃

○＜後援＞第43回西日本岩盤工学シンポジウム〔中止〕

主 催：西日本岩盤工学研究会

開催日：2022年8月頃

○＜後援＞Int. Sympo. on Earth Science and Technology 2021

主 催：地球科学技術に関する国際連携ネットワーク

開催日：2022年12月1-2日（木・金）

会 場：九州大学・椎木講堂（オンライン併用）

参加者：218名（内、外国人121名、参加国10カ国、オンライン48名）

VII. 部門委員会

部門委員会 （委員長）	目 的
【地球・資源グループ】	
探査工学 （桑谷 立）	資源探査における新しい手法の開発と探査システムの最適化等の研究，情報交換
岩盤工学 （藤井義明）	地下開発工学や岩盤構造物等分野の岩盤工学に関する調査研究，情報交換，岩の力学連合会活動の支援
採掘技術 （島田英樹）	鉱物資源・地殻開発に関わる最新の採掘技術やメカトロニクスの導入に関する調査研究，情報交換
海洋資源 （山崎哲生）	海洋鉱物資源の探査・開発・処理および海洋エネルギー開発の調査研究，情報交換
建設用原材料 （齊藤 貢）	建設用原材料の評価技術の確立、未利用物の建設用材料としての利用法の調査研究、情報交換
石炭等エネルギー開発利用 （菅井裕一）	石炭資源の開発・生産・保安・利用及び石炭に関わる環境等の幅広い諸問題の調査、研究、情報交換
地球環境工学 （大川浩一）	本学会の横断的組織としての資源と素材の開発・利用に関する環境問題の情報交換、および地球環境工学全般にかかわる調査研究、情報交換。
資源経済 （安達 毅）	自然科学、工学、社会科学、人文科学の面から資源問題の総合研究、資源経済の資料収集と国際交流
【プロセス・素材グループ】	
素 材 （川村 茂）	無機素材全般の製造、利用、リサイクル等に関する広範囲な技術情報の交換
粉体精製工学 （柴山 敦）	粉体の物性、単位操作、計測及びシステム工学等の粉体に係わる分離精製工学の調査研究と情報交換
【環境・リサイクルグループ】	
資源リサイクル （山口勉功）	各種再生資源の有効利用と廃棄物の適正処分に関わる技術とシステムに関する調査研究
地圏環境（旧 土壌汚染浄化部門委員会） （新苗正和）	休廃止鉱山および土壌・地下水汚染の状況を調査し、そのグリーン・レメディエーションに関して学理的・技術的に検討する事業
包括的資源利用システム部門委員会 （村上進亮）	社会システム・技術双方を念頭に置いた資源利用の高効率化に向けた調査研究と概念実証

(1) 探査工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：桑谷立（海洋研究開発機構）
（任期：2022 年 4 月～2024 年 3 月）
- 幹 事：植木俊明（海洋先端技術研究所）
木崎彰久（秋田大学大学院）

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第一回探査工学部門委員会（総会）/マルチスケール合同委員会

開催日：2022 年 3 月 7 日
会 場：オンライン開催
出席者：10 名程度

- 第二回探査工学部門・マルチスケール合同委員会

開催日：2022 年 9 月 8 日
会 場：福岡工業大学
出席者：10 名程度

- 第三回探査工学部門・マルチスケール合同委員会および講演会

開催日：2022 年 12 月 16 日
会 場：資源・素材学会事務局会議室
出席者：10 名程度

3. その他の実施事業など

- 春季大会で企画講演

開催日：2022 年 3 月 7 日
会 場：オンライン開催
探査工学部門委員会、マルチスケール委員会合同企画セッション「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」を開催
発表件数 5 件。

- 秋季大会で企画講演

開催日：2022 年 9 月 8 日
会 場：福岡工業大学
探査工学部門委員会、マルチスケール委員会合同企画セッション「資源探査に関する研究の動向と大規模データプロセッシング」を開催
発表件数 5 件。

- 資源地質学会第 71 回年会シンポジウム「鉱床探査技術の最先端」への開催協力

開催日：2022 年 6 月 29 日
会 場：東京大学小柴ホール（ハイブリッド）

- 資源・素材長期テーマ（久保委員研究課題）公開イベント「第一回 海底資源探査分野・若手研究者シンポジウム」の後援

開催日：2022 年 8 月 8 日
会 場：京都大学桂キャンパス（ハイブリッド）

- マルチスケール委員会のワークショップ・見学会

開催日：2022 年 11 月 22 日
会 場：JAMSTEC/高知大学 高知コア研究所

- 資源・素材長期テーマ（久保委員研究課題）公開イベ

ント「第二回 海底資源探査分野・若手研究者シンポジウム」の後援

開催日：2023 年 1 月 11 日

会 場：京都大学桂キャンパス（ハイブリッド）

(2) 岩盤工学部門委員会

1. 役職

- 委員長：藤井義明
（任期：2021 年 3 月～2023 年 3 月）
- 幹 事：笹岡孝司，羽柴公博

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 1 回委員会

開催日：2022 年 3 月 9 日（水）
会 場：オンライン開催
出席者：14 名
議 事：

- [1]2021 年度事業・決算報告
- [2]2022 年度事業計画・予算案
- [3]岩の力学連合会報告
- [4]委員会 HP の移設
- [4]秋期大会の企画

- 第 2 回委員会

開催日：2022 年 9 月 8 日（木）
会 場：福岡工業大学 A13 教室
出席者：13 名
議 事：

- [1]2022 年度会計収支中間報告
- [2]岩盤工学部門委員会ならびに岩の力学連合会の役員について
- [3]春季大会の企画
- [4]岩盤工学特集号の発刊について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

【講演会】

- 資源・素材 2022（福岡）企画講演（温度と熱に関わる岩盤工学）

開催日：2020 年 9 月 16 日（木）
会 場：福岡工業大学 A13 教室
発表件数：6 件

【表彰委員会】

- 岩盤工学部門委員会若手優秀講演賞表彰委員会の開催および表彰

開催日：2022 年 9 月 12 日（月）
会 場：メール会議

受賞者：石月綾音（京都大学大学院工学研究科
社会基盤工学専攻修士 2 年）

講演題目：流体流動に起因する微小振動への全波形逆解析の適用

【見学会】

- コロナ禍の為、岩盤斜面工学小委員会現地検討会は中止

【その他】

- 一般社団法人岩の力学連合会の活動支援および同会との連携
- 部門委員会 HP の更新
- 岩盤工学特集号の発刊準備

(3) 採掘技術部門委員会

1. 役職

- 委員長：島田英樹
(任期：～2023 年 3 月)
- 幹 事：石灰石鉱業協会技術部 (高木裕治)

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 1 回委員会(春季大会)
開催日：2022 年 3 月 7 日(月)
方 法：オンライン開催
参加者：14 名
議 事：活動報告と活動計画の審議

- 第 2 回委員会(秋季大会)
開催日：2022 年 9 月 6 日(火) ～16 日(金)
方 法：台風のため書面開催に変更
議 事：活動報告と活動計画の審議

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 岩層ガス採掘小委員会 (最終報告会)
開催日：2022 年 3 月 18 日(金)
場 所：釧路コールマイン
参加者：現地集合 4 名、WEB 参加 16 名、
KCM (現地) 3 名、合計 23 名
内 容：報告 7 件、坑内調査・視察 4 名
- 学生特別見学コース (オンライン)
開催日：9 月 12 日(月) 13:00～17:00
方 法：Zoom によるオンライン開催
参加者：33 名(学生 21 名)
内 容：石灰石鉱業の概要説明、鉱山業務に関する
プレゼン、石灰石鉱山紹介動画視聴、座談
会
- 資源・素材 2022 (福岡)
企画講演「最近の採掘技術に関するトピック」を開催
(台風のため中止)
開催日：9 月 6 日(火) 10:00～11:55
講演数：5 件
- 合同現地検討会(岩盤斜面工学小委員会、石灰石鉱
業協会残壁委員会と共催)
(COVID-19 対応のため中止)

4. その他の実施事業など

- 季刊「資源と素材および石灰石誌」に「学生特別見学コース
(2022 年度実施)」の報告記事を投稿。

(4) 海洋資源部門委員会

1. 役職

- 委員長：山崎哲生

- 幹 事：岡本信行

2. 部門委員会運営に関する会議

- 第 38 回海洋資源部門委員会総会
開催日：2022 年 4 月 14 日
場 所：COVID-19 のため Zoom ミーティング
議 題：2021 年度報告及び 2022 年度計画

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの活動実績

- 第 50 回海底鉱業会議(Underwater Minerals
Conference: UMC2022) の開催に協力
開催日：2022 年 10 月 2～7 日
場所：セントピータースバーグ (米国フロリダ州)
- 第 54 回海洋工学パネルの開催に協力
主 催：日本海洋工学会
開催日：2023 年 1 月 26 日
場 所：オンライン開催

(5) 建設用原材料部門委員会

1. 役職

- 委員長：齊藤 貢 (任期 2 年の 1 年目)
- 副委員長：鴨志田直人 (任期 2 年の 1 年目)
- 編集委員長：麓 隆行
- 幹事(事務局担当)：高橋幸悦

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会
開催日：2022 年 3 月 8 日
会 場：資源・素材 2022 年度春季大会 (オンライン会
議)
議 題：
[1]2021 年度事業報告について
[2]2021 年度決算報告について
[3]2022 年度事業計画(案)について
[4]2022 年度予算(案)について
[5]資源・素材 2022 (福岡) 企画発表について
[6]部門委員会役員について
[7]部門委員会ホームページについて
[8]会誌「建設用原材料」で扱う論文や報文の転載方法
について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施

- 資源・素材 2022 (福岡) 企画発表「建設用原材料の評
価・利用技術および脱水ケーキ等の未利用資源の活
用」
開催日：2022 年 9 月 6 日 (台風接近に伴い中止)
会 場：資源・素材 2022 (福岡)
参加者：0 名 (中止のため)
(1)千葉拓永、齊藤 貢：UAV を活用した画像解析によ
る砕石飛散粉じんの自動モニタリングに向けた基礎
的検討
(2)YANG JAESSEO、齊藤 貢：呈色反応を利用した砕石
飛散粉じん中重金属成分の簡易モニタリング法に

関する研究

- (3) 岩月栄治：カルシウムアルミネート鉱物によるアルカリシリカ反応抑制に関する研究
 - (4) 和嶋隆昌：石灰石砕石微粒分からのリン吸着剤の創製と肥料利用
 - (5) 鴨志田直人、菊地高羅：ベントナイトペーストを用いた砕砂の降伏値評価の試み
 - (6) 今井忠男、谷藤 凌、木崎彰久、近藤洋司：バイオマス灰を原料とする再生利用砂の特性について
- 論文報告集「建設用原材料」の発行

(6) 石炭等エネルギー開発利用部門委員会

1. 役職

- 委員長：菅井裕一（任期：2025年3月）
- 副委員長：富田新二
- 副委員長：大川浩一
- 幹事：岡部修平

2. 部門委員会運営に関する会議

- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会第1回総会
開催日：2022年3月9日
場 所：オンライン
議 事：2021年度事業報告、2021年度会計報告、2022年度事業計画、2022年度予算、2022年度役員、その他
- 石炭等エネルギー開発利用部門委員会第2回総会
開催日：2022年9月7日
場 所：福岡工業大学（対面）
議 事：2022年度事業計画、2022年度予算、その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施報告

- 「International Symposium on Earth Science and Technology 2022」＜後援＞
開催日：2022年12月1日～2日
場 所：九州大学伊都キャンパス椎木講堂
参加者：200名

4. その他の実施事業など

(7) 地球環境工学部門委員会

【活動方針】

持続性のある社会の発展のための地球環境工学の重要性は増大している。会員の地球に密着した知識と経験を最大限に活用して、地球環境工学の産官学の活動に能動的に参加し、環境問題の解決に今後も大いに貢献する。

1. 役職

- 委員長：大川浩一
- 幹事：江崎丈裕

2. 部門委員会運営に関する会議

- 総会（春季大会）

開催日：2022年3月8日（火）12：00～13：00

開催形式：オンライン

出席者数：6名

議 事：

- [1]2021年度活動報告
- [2]2021年度決算報告
- [3]2022年度活動計画
- [4]その他

○総会（秋季大会）

開催日：2022年9月7日（火）12:00-13:00

開催形式：対面

出席者数：10名

議 事：

- [1]部門委員会収支報告について
2022年度上期収支経過報告
- [2]2022年度上期活動経過報告
- [3]地球環境工学部門委員会新規会員紹介
- [4]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 秋季大会：企画講演「ゼロエミッション社会構築にむけた CCS/CCUS 技術開発」を企画した（特別講演：1件、一般講演：9件）。
- 東芝エネルギーシステムズ株式会社の CO₂ 分離施設の見学会を開催した（2022年9月8日 大牟田市、8名参加）。
- 地球環境工学部門委員会ホームページの開設（2022年9月）
- 論文誌「Journal of MMIJ」において、CCS 特集号「CO₂ 地中貯留に関する最新の研究動向」については、巻頭言を加えた CCS 特集号の形で、オンラインで公開された。

4. その他の実施事業など

- 日本地球惑星科学連合 2022 年大会地球人間圏科学セッション「H-SC05 地球温暖化防止と地学（CO₂ 貯留・有効利用、地球工学）」に協力した（2022年5月）。

(8) 資源経済部門委員会

1. 役職

- 委員長：安達 毅（任期1年）
- 副委員長：不在

2. 部門委員会運営に関する会議

- 幹事会
開催日：2022年6月22日（水）
会 場：秋田大学国際資源学研究所
議 事：2022年度の活動計画・予算案の検討

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業 新型コロナウイルスの影響で開催せず

4. その他の実施事業など なし

(9) 素材部門委員会

1. 役職（任期：2022 年度～2024 年度）

○委員長：川村 茂

○副委員長：黒川晴正、金田 章、宇田哲也

○幹事：山口勉功、小俣孝久、柴田悦郎、岡部 徹、
小山和也、平藤哲司、邑瀬邦明、盛満正嗣、
武部博倫、中野博昭、高須登実男、松浦宏行、
高崎康志、北崎徹、峰 義博、
徳本哲朗、竹内信登

○顧問：阿座上竹四、板垣乙未生、梅津良昭、
大石敏雄、嶋影和宜、山内睦文、福島久哲、
松尾伸也、大藏隆彦、中村 崇、山下智司、
河原正泰、不破章雄、興戸正純

2. 部門委員会運営に関する会議

○幹事・顧問会議

開催日：2022 年 3 月 8 日（火）

会 場：オンラインにより開催

議 事：

[1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件：
2021 年度活動報告・決算報告、2022 年度計画
など

[2] 資源・素材 2022（福岡）での企画講演セッション
の検討

[3] 国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）
について

[4] その他

○幹事・顧問会議

開催日：2022 年 9 月 8 日

（資源・素材 2022（福岡）の期間中、対面開催）

場 所：福岡工業大学

議 事：

[1] 素材部門委員会の運営及び活動に関する件

[2] 国際交流委員会（本部門委員会関連の国際会議）
について

[3] 次期春季大会の企画講演について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、講演などの実施事業

○企画講演 1 「銅製錬の高速化への取り組み」（主催）

開催日：2022 年 3 月 9 日（水）

（資源・素材学会 2022 年度春季大会の期間中）

場 所：オンライン

講演数：4 件 講演時間：各 30 分（質疑込み）

○企画講演 2 「素材部門委員会・粉体精製工学部門委員
会連携企画 - カーボンニュートラルに貢献するリサ
イクル前処理技術の展望」

開催日：2022 年 9 月 8 日（木）

（資源・素材 2022（福岡）の期間中、対面開催）

場所：福岡工業大学

講演：（粉体精製工学部門 4 件）、素材部門 3 件

○第 56 回製錬関係研究会（主催）

開催日：2022 年 12 月 1-2 日

場 所：竹原市（講演会、懇親会はなし）

幹事企業：三井金属鉱業（株）竹原製錬所

東邦亜鉛（株）契島製錬所

学側幹事：安田幸司、宇田哲也（京都大学）

講演数：9 件

参加者数：講演会 72 名（登録数）、見学会 45 名

4. その他の実施事業など

○プロセス・素材グループ交流会

春季、秋季ともに開催せず

(10) 粉体精製工学部門委員会

1. 役職

○委員長：柴山 敦

○副委員長：村山 憲弘

○幹 事：芳賀 一寿、晴山 渉

2. 部門委員会運営に関する会議

○総会（第 1 回委員会）

開催日：2022 年 3 月 10 日（月）

場 所：ZOOM オンライン開催

○第 2 回委員会

開催日：2022 年 9 月 8 日（木）

場 所：福岡工業大学

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

○資源・素材学会春季大会企画講演：粉体精製部門委員
会学生賞セッション

開催日：2022 年 3 月 10 日（月）

場 所：場 所：Webex オンライン開催

講演者：10 名

参加者：約 50 名

○資源・素材 2022（福岡）企画発表：素材部門委員会・
粉体精製工学部門委員会連携企画 - カーボ

開催日：2022 年 9 月 8 日（木）

場 所：福岡工業大学

講演者：7 名

参加者：約 100 名

○環境資源工学会第 140 回学術講演会＜協賛＞

開催日：2022 年 6 月 3 日（金）

場 所：早稲田大学

※資源・素材学会として協賛

○環境資源工学会第 40 回シンポジウム「乾式分離精製
のための粉体工学研究の最前線」＜協賛＞

開催日：2022 年 11 月 24 日（木）

場 所：オンライン開催

※資源・素材学会として協賛

4. その他の実施事業など

○委員名簿の整理

○メール等による事業・イベント周知の強化

○委員数増加に向けた関係者等への呼びかけ

○関連学協会および研究委員会等との連携強化

○ホームページの作成および更新

(11) 資源リサイクル部門委員会

1. 役職

- 委員長： 山口勉功
(任期：2020年9月～2024年3月)
- 幹事長： 大和田秀二
- 委員数： 147名

2. 部門委員会に関する会議

- 幹事会
開催日： 2023年2月後半(予定)
会 場： (オンライン)
[1]2021年度事業報告
[2]2022年度事業計画
[3]講演会テーマ
[4]その他
- 総 会
開催日： 2023年2月後半(予定)
会 場： (オンライン)
議 題：
[1]2021年度事業報告
[2]2022年度事業計画
[3]その他

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 第16回東アジア資源リサイクルシンポジウム
(EARTH2022)開催の企画、国際組織委員・実行委員・
基調講演講師派遣
・日 時： 2022年10月31日～11月1日
・場 所： 台南、台湾
・基調講演：Kotaro Shimizu, Mitsubishi UFJ Research
and Consulting Co., Ltd. “Creating a value network
for a resource-efficient industrial symbiosis”
- 資源・素材学会春秋大会での分科会の企画・講師派
遣、協力等環境資源工学会学術講演会・シンポジウ
ム・国際会議等開催への協力
・学術講演会の企画・講師派遣等への協力
・シンポジウム「リサイクル設計と分離精製技術」の
企画・講師派遣等への協力
- 日本学術会議総合工学・材料工学委員会、環境連合講
演会等への委員・講師派遣等、協力
- 廃棄物資源循環学会等、その他関連学協会との各種講
演会等の共催・講師派遣等、協力
師派遣等 協力

(12) 地圏環境部門委員会

(旧 土壤汚染浄化部門委員会)

1. 役職(任期：2022年度～2023年度)

- 委員長：新苗正和
- 副委員長：晴山 渉
- 委員数 32名

2. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 秋季大会企画発表
日時：2022年9月7日(水)
場所：福岡工業大学
企画テーマ：坑廃水処理対策および汚染土壌の不溶化
処理に関する動向(招待講演5件発表)
- 秋季大会部門委員会
日時：2022年9月7日(水)
場所：福岡工業大学
議題：2023年度の実施内容、部門委員会名称変更につ
いて
- 春季大会部門委員会
日時：2023年3月14日(火)
場所：千葉工業大学
議題：2023年度の実施内容

(13) 包括的資源利用システム部門委員会

1. 役職(任期：2年)

- 委員長：村上進亮
- 副委員長：石田泰之
- 幹 事：清水孝太郎

2. 部門委員会運営に関する会議

- 令和4(2022)年度部門委員会総会
開催日：令和4(2022)年3月7日
会 場：オンライン会議形式
議 事
[1] 2022年度事業、特に講演会の開催について
[2] 本年度事業・予算並びに次年度事業について

3. 部門委員会主催、共催、協賛、後援などの実施事業

- 共催セミナー
Partner Events of EcoBalance 2022
(共催：当部門委員会、(一社)循環経済協会、Circularise
社、International Round Table on Materials
Criticality (IRTC)、Minviro 社、Rare Earth Industry
Association (REIA))
開催日：令和4(2022)年11月3日
場 所：福岡国際会議場及びオンライン形式(ハイブ
リッド形式(使用言語：英語))
テーマ：Critical minerals for carbon-neutrality
and circular economy
内 容：講演4件(日米欧研究者による循環経済及び
炭素中立に向けた重要鉱物利用のあり方等
を紹介)及びパネルディスカッション)

○ 後援(講演者派遣、告知他)

- ①(一社)循環経済協会のセミナーの後援
(後援：当部門委員会、環境省、経済産業省、(一財)
日本規格協会、(一社)日本経済団体連合会、(一社)
産業環境管理協会、レアメタル研究会、早稲田大学
オープンイノベーション戦略研究機構 循環バリュー
チェーンコンソーシアム、ガラス再資源化協議会)

開催日：令和4（2022）年9月20日
場 所：オンライン形式（使用言語：日本語）
テーマ：ISO/TC323（循環経済）の国際標準化動向
（2022年）

内 容：講演7件（ISO/TC323（循環経済）各WGの
活動報告等）

②（一社）循環経済協会のセミナーの後援

（後援：当部門委員会、環境省、（一財）日本規格協
会、（一社）日本経済団体連合会、（一社）産業環
境管理協会、レアメタル研究会、早稲田大学オー
プンイノベーション戦略研究機構 循環バリューチ
ェーンコンソーシアム）

開催日：令和4（2022）年11月17日

場 所：オンライン形式（使用言語：日本語）

テーマ：経済学から見た循環経済ビジネスの可能性と
課題～ミクロとマクロの視点から～

内 容：講演1件（ISO/TC323（循環経済）各WGの活
動報告等）及びパネルディスカッション

4. その他の実施事業など
特になし

VIII. 本会より委員・役員等を出している団体等

- ・公益社団法人日本工学会
- ・一般社団法人日本技術者教育認定機構（JABEE）
- ・一般社団法人岩の力学連合会
- ・日本海洋工学会
- ・海洋資源・産業ラウンドテーブル
- ・環境工学連合講演会
- ・材料連合協議会（旧・金属連合協議会）
- ・材料戦略委員会
- ・日本学術会議理工学工学系学協会連絡協議会
- ・一般財団法人日本鉱業振興会
- ・一般財団法人国際資源開発研修センター国際資源大学校
- ・Materials Transactions 編集委員会
- ・WMC（World Mining Congress）
- ・IOMMS（International Organization of Minerals,
Metals & Materials Societies）

VIX. 関連研究会

- ・日本鉱業史研究会

X. 2022 年度収支決算書

貸 借 対 照 表

当年度(2023年1月31日現在)

前年度(2022年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増減
I. 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 ・ 預 金	86,891,224	90,534,109	-3,642,885
未 収 金	527,120	1,526,465	-999,345
前 払 金	2,472,674	2,353,694	118,980
仮 払 金	1,638,604	2,985,327	-1,346,723
立 替 金	0	0	0
商 品	1,683,288	1,131,249	552,039
流 動 資 産 合 計	93,212,910	98,530,844	-5,317,934
2 固 定 資 産			
土 地	619,822,148	619,822,148	0
建 物	55,007,543	57,316,431	-2,308,888
建 物 付 属 設 備	3,033,967	3,661,457	-627,490
什 器 備 品	1,983,545	1,165,311	818,234
ソ フ ト ウ エ ア	2,624,284	3,367,818	-743,534
電 話 加 入 権	165,400	165,400	0
図 書	300,000	300,000	0
補 修 費 積 立 金 預 金	8,488,199	9,024,999	-536,800
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	85,000,000	0
固 定 資 産 合 計	776,425,086	779,823,564	-3,398,478
資 産 合 計	869,637,996	878,354,408	-8,716,412
II. 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
前 受 金	821,032	11,184,816	-10,363,784
前 受 会 費	9,058,700	11,432,781	-2,374,081
仮 受 金	3,100,000	7,600,000	-4,500,000
未 払 金	13,052,298	2,189,897	10,862,401
預 り 金	123,738	0	123,738
奨 学 金	1,510,000	3,225,000	-1,715,000
未 払 法 人 税	1,405,400	6,076,700	-4,671,300
未 払 消 費 税	1,702,300	2,556,900	-854,600
流 動 負 債 合 計	30,773,468	44,266,094	-13,492,626
2 固 定 負 債			
貸 室 保 証 金	11,539,805	11,539,805	0
退 職 給 付 引 当 金	6,550,573	5,863,883	686,690
固 定 負 債 合 計	18,090,378	17,403,688	686,690
負 債 合 計	48,863,846	61,669,782	-12,805,936
III. 正 味 財 産 の 部			
一 般 正 味 財 産	820,774,150	816,684,626	4,089,524
負 債 お よ び 正 味 財 産 合 計	869,637,996	878,354,408	-8,716,412

正味財産増減計算書

当年度(2022年2月1日～2023年1月31日)

前年度(2021年2月1日～2022年1月31日)

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経 常 収 益				
① 会 費 ・ 入 会 金 収 入	47,889,300	83,070,562	-35,181,262	
入 会 金 収 入	258,000	264,000	-6,000	入会金 2,000円/人
個 人 会 費 収 入	13,971,300	15,042,320	-1,071,020	(正)10,000円、(学)4,800円
賛 助 会 費 収 入	33,660,000	67,764,242	-34,104,242	賛助会費内訳: 一般法人、教育事業賛助会員会費
交 付 金 収 入	0	0	0	
② 事 業 収 入	97,664,393	67,522,814	30,141,579	
貸 室 料 収 入	26,829,807	25,879,260	950,547	乃木坂ビル
共 益 費 収 入	3,808,860	3,808,860	0	〃
更 新 料 収 入	695,200	913,000	-217,800	〃
礼 金 収 入	0	0	0	〃
会 場 料 収 入	10,400	18,100	-7,700	〃
保 証 金 償 却 収 入	0	0	0	保証金償却費
共 催 金 等 収 入	3,019,330	2,411,100	608,230	秋季大会、教育事業、現担号他
広 告 料 収 入	1,160,500	1,006,500	154,000	季刊誌、春秋大会他
刊 行 物 収 入	832,984	911,700	-78,716	季刊誌、論文誌、既刊出版物他
投 稿 料 収 入	1,115,400	1,240,800	-125,400	論文投稿料
展 示 料 収 入	0	0	0	秋大会、部門委員会事業
集 会 行 事 収 入	9,572,000	7,925,500	1,646,500	春秋大会参加費
研 究 助 成 収 入	32,249,084	8,223,694	24,025,390	日本鉱業振興会
科 研 費 収 入	0	0	0	日本学術振興会
受 託 業 務 収 入	14,970,828	11,784,300	3,186,528	事務受託、JABEE認定審査他
寄 付 金 収 入	3,400,000	3,400,000	0	
③ 雑 収 入	436,568	445,807	-9,239	
受 取 利 息	1,913	4,416	-2,503	定期預金
雑 収 入	434,655	441,391	-6,736	上記科目以外の収入
経 常 収 益 計	145,990,261	151,039,183	-5,048,922	将来構想に関する収入は研究助成とした。

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
(2) 経 常 費 用				
① 事 業 費	132,602,853	134,904,492	-2,301,639	
給 与 ・ 手 当	28,341,741	31,615,682	-3,273,941	給与、各手当
福 利 厚 生 費	4,241,914	5,760,219	-1,518,305	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 済 掛 金	648,000	648,000	0	中小企業退職金事業団掛金
会 議 費	2,932,511	305,882	2,626,629	各委員会、春秋大会、支部・部門委員会他
大 会 費	632,692	1,813,852	-1,181,160	春秋大会交流会
旅 費 交 通 費	6,401,867	1,643,896	4,757,971	委員会旅費
通 信 費	2,019,023	1,346,833	672,190	電話料、郵送料
印 刷 費	4,799,307	4,656,073	143,234	学会誌、春秋大会プログラム他
消 耗 品 費	3,117,815	4,292,886	-1,175,071	文具他
リ ー ス 料	396,000	393,000	3,000	リース料
減 価 償 却 費	4,028,118	3,580,192	447,926	減価償却費
水 道 光 熱 費	802,262	393,821	408,441	電気料、水道料
営 繕 補 修 費	536,800	630,300	-93,500	ビル補修費
諸 謝 金	500,192	440,760	59,432	原稿料他
委 託 費	33,876,687	29,670,603	4,206,084	編集業務、ビル管理、HP管理他
租 税 公 課	11,593,100	13,393,065	-1,799,965	法人税、固定資産税、消費税他
交 付 金	771,000	304,400	466,600	支部費、部門委員会費、Copperから教育への振替他
会 費 ・ 負 担 金	255,539	440,845	-185,306	会費、共催金他
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	686,690	486,653	200,037	退職給付引当金繰入額
支 払 手 数 料	1,743,899	910,530	833,369	振込手数料
奨 学 金 交 付	3,200,000	3,200,000	0	
寄 付 金	20,977,064	28,977,000	-7,999,936	
雑 支 出	100,632	0	100,632	上記以外の支出
② 管 理 費	9,297,884	9,877,198	-579,314	
給 与 ・ 手 当	144,000	0	144,000	給与、各手当
福 利 厚 生 費	0	0	0	労働保険料、社会保険料他
退 職 金 共 済 掛 金	0	0	0	中小企業退職金事業団掛金
退 職 金	0	1,111,500	-1,111,500	
会 議 費	238,314	307,711	-69,397	総会、理事会他
旅 費 交 通 費	1,540,841	712,442	828,399	通勤手当
通 信 費	263,444	323,334	-59,890	電話料、郵送料
印 刷 費	0	0	0	
消 耗 品 費	627,195	477,556	149,639	文具他
減 価 償 却 費	0	0	0	
水 道 光 熱 費	0	0	0	
リ ー ス 料	2,335,008	2,375,074	-40,066	リース料
租 税 公 課	269,350	43,545	225,805	法人税、固定資産税、消費税他
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	0	0	0	退職給付引当金繰入額
支 払 手 数 料	3,722,967	4,354,331	-631,364	会計士、社労士、振込手数料他
委 託 費	0	25,740	-25,740	労務費、人材派遣
雑 支 出	156,765	145,965	10,800	上記以外の支出
経 常 費 用 計	141,900,737	144,781,690	-2,880,953	
当 期 経 常 増 減 額	4,089,524	6,257,493	-2,167,969	

(単位:円)

科 目	当年度決算額	前年度決算額	増 減	備 考
2. 経常外増減の部				
(1) 経 常 外 収 益				
①	0	0	0	
	0	0	0	
経 常 外 収 益 計	0	0	0	
(2) 経 常 外 費 用				
①	0	0	0	
			0	
経 常 外 費 用 計	0	0	0	
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	4,089,524	6,257,493	-2,167,969	
一般正味財産期首残高	816,684,626	810,427,133	6,257,493	
一般正味財産期末残高	820,774,150	816,684,626	4,089,524	
正 味 財 産 期 末 残 高	820,774,150	816,684,626	4,089,524	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品は最終仕入原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物は定率法(但し、平成10年4月1日以降取得分については定額法)によっている。
建物付属設備は定率法によっている。
什器備品は定率法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金……退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係わる方法に準じた会計処理によっている。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
特定資産				
補修費積立金預金	9,024,999	0	536,800	8,488,199
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	0	0	85,000,000
小計	94,024,999	0	536,800	93,488,199
合 計	94,024,999	0	536,800	93,488,199

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減価償却累計	当 期 末 残 高
建 物	194,469,452	139,461,909	55,007,543
建物付属設備	47,938,000	44,904,033	3,033,967
什 器 備 品	9,896,984	7,913,439	1,983,545
ソフトウェア	21,198,855	18,574,571	2,624,284
合 計	273,503,291	210,853,952	62,649,339

4. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の 当 期 末 残 高	債 権 の 当 期 末 残 高
未 収 金	527,120	0	527,120
未 前 払 金	2,472,674	0	2,472,674
仮 払 金	1,638,604	0	1,638,604
立 替 金	0	0	0
合 計	4,638,398	0	4,638,398

財 産 目 録

(2023年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	金	額	
I. 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金・預金 (一般会計)			
現金	0		
当座預金	2,270,874		
普通預金	1,139,107		
	47,739		
	-2,969,787		
振替口座	3,279,156		
	628,388		
	762,439	5,157,916	
(将来構想会議)			
普通預金	24,444,724	24,444,724	
(支部)			
現金	0		
普通預金	18,071,489	18,071,489	
(部門委員会)			
現金			
普通預金	14,120,328		
振替口座	0	14,120,328	
(教育事業)			
普通預金	25,096,767	25,096,767	
未 収 金 賛助会費、投稿料他	527,120		
賃貸料他	0		
その他	0	527,120	
前 払 金 編集業務料他	2,472,674	2,472,674	
仮 払 金 2022年度研究助成	1,638,604	1,638,604	
商 品 期末在庫 学会誌、出版物	1,683,288	1,683,288	
流 動 資 産 合 計			93,212,910
2 固 定 資 産			
土 地 198.34m2	619,822,148		
建 物 乃木坂ビル	55,007,543		
建物付属設備 乃木坂ビル	3,033,967		
什 器・備 品	1,983,545		
ソフトウェア	2,624,284		
電話加入権	165,400		
図 書	300,000		
補修費積立金預金	8,488,199		
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000	776,425,086	
固 定 資 産 合 計			776,425,086
資 産 合 計			869,637,996

(単位:円)

科 目	金	額	
I. 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
前 受 金 貸室料、共益費他	184,360		
季刊誌売上	276,672		
広告料	110,000		
春大会参加費	250,000		
教育事業	0		
将来構想	0		
	0	821,032	
前受会費 個人会費(2022年分)	9,058,700	9,058,700	
仮 受 金			
研究助成金(2022年分)	3,100,000	3,100,000	
未 払 金 給与等	839,455		
通信費	3,759		
委託費	125,400		
会議費	185,000		
支払手数料等	3,360		
租税公課	0		
人材派遣 委託費	336,187		
(会報誌)謝金	25,000		
(部門委員会)謝金	11,137		
(部門委員会)支払手数料	0		
将来構想 未実施分返還	11,523,000		
法人税	0		
消費税	0		
		13,052,298	
預 り 金 所得税他	123,738		
		123,738	
奨 学 金 奨学金返還分	1,510,000	1,510,000	
未払法人税	1,405,400	1,405,400	
未払消費税	1,702,300	1,702,300	
流 動 負 債 合 計			30,773,468
2 固 定 負 債			
貸室保証金 テナント3社	11,539,805		
退職給付引当金	6,550,573	18,090,378	
固 定 負 債 合 計			18,090,378
負 債 合 計			48,863,846
一 般 正 味 財 産			820,774,150
負債及び正味財産合計			869,637,996

貸借対照表内訳表

(2023年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
I. 資 産 の 部							
1 流 動 資 産							
現 金 ・ 預 金	5,157,916	18,071,489	14,120,328	25,096,767	24,444,724		86,891,224
未 収 金	527,120						527,120
前 払 金	2,472,674						2,472,674
仮 払 金	1,638,604						1,638,604
立 替 金	0						0
商 品	1,683,288						1,683,288
流 動 資 産 合 計	11,479,602	18,071,489	14,120,328	25,096,767	24,444,724	0	93,212,910
2 固 定 資 産							
土 地	619,822,148						619,822,148
建 物	55,007,543						55,007,543
建 物 付 属 設 備	3,033,967						3,033,967
什 器 備 品	243,874	1,582,066		157,605			1,983,545
ソ フ ト ウ エ ア	215,417				2,408,867		2,624,284
電 話 加 入 権	165,400						165,400
図 書	300,000						300,000
補 修 費 積 立 金 預 金	8,488,199						8,488,199
ビル建替時移転費用積立金預金	85,000,000						85,000,000
固 定 資 産 合 計	772,276,548	1,582,066	0	157,605	2,408,867	0	776,425,086
資 産 合 計	783,756,150	19,653,555	14,120,328	25,254,372	26,853,591	0	869,637,996
II. 負 債 の 部							
1 流 動 負 債							
前 受 金	821,032			0	0		821,032
前 受 会 費	9,058,700						9,058,700
仮 受 金	3,100,000						3,100,000
未 払 金	1,529,298	0	0		11,523,000		13,052,298
預 り 金	123,738				0		123,738
奨 学 金	1,510,000						1,510,000
未 払 法 人 税	1,405,400						1,405,400
未 払 消 費 税	1,702,300						1,702,300
流 動 負 債 合 計	19,250,468	0	0	0	11,523,000	0	30,773,468
2 固 定 負 債							
貸 室 保 証 金	11,539,805						11,539,805
退 職 給 付 引 当 金	6,550,573						6,550,573
固 定 負 債 合 計	18,090,378	0	0	0	0	0	18,090,378
負 債 合 計	37,340,846	0	0	0	11,523,000	0	48,863,846
III. 正 味 財 産 の 部							
一 般 正 味 財 産	746,415,304	19,653,555	14,120,328	25,254,372	15,330,591	0	820,774,150
負 債 お よ び 正 味 財 産 合 計	783,756,150	19,653,555	14,120,328	25,254,372	26,853,591	0	869,637,996

正味財産増減計算書内訳書

当年度(2022年2月1日～2023年1月31日)

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経 常 収 益							
① 会 費 ・ 入 会 金 収 入	34,379,300	4,146,240	1,400,000	13,510,000	0	-5,546,240	47,889,300
入 会 金 収 入	258,000						258,000
個 人 会 費 収 入	13,971,300		0				13,971,300
賛 助 会 費 収 入	20,150,000			13,510,000	0		33,660,000
交 付 金 収 入	0	4,146,240	1,400,000	0		-5,546,240	0
② 事 業 収 入	68,265,333	831,000	671,060	1,420,000	26,477,000	0	97,664,393
貸 室 料 収 入	26,829,807						26,829,807
共 益 費 収 入	3,808,860						3,808,860
更 新 料 収 入	695,200						695,200
礼 金 収 入	0						0
会 場 料 収 入	10,400						10,400
保 証 金 償 却 収 入	0						0
共 催 金 等 収 入	1,299,330	300,000	0	1,420,000		0	3,019,330
広 告 料 収 入	1,160,500						1,160,500
刊 行 物 収 入	726,924	0	106,060				832,984
投 稿 料 収 入	1,115,400						1,115,400
展 示 料 収 入	0						0
集 会 行 事 収 入	8,476,000	531,000	565,000	0			9,572,000
研 究 助 成 収 入	5,772,084				26,477,000		32,249,084
科 研 費 収 入	0						0
受 託 業 務 収 入	14,970,828						14,970,828
寄 付 金 収 入	3,400,000						3,400,000
③ 雑 収 入	435,117	168	1,119	0	164	0	436,568
受 取 利 息 収 入	1,462	168	119		164		1,913
雑 収 入	433,655	0	1,000			0	434,655
経 常 収 益 計	103,079,750	4,977,408	2,072,179	14,930,000	26,477,164	-5,546,240	145,990,261

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
(2) 経 常 費 用							
① 事 業 費	95,911,110	7,727,480	3,175,832	7,899,479	23,435,192	-5,546,240	132,602,853
給 与 ・ 手 当	24,247,293	1,186,275	20,000	2,817,773	70,400		28,341,741
福 利 厚 生 費	4,241,914						4,241,914
退 職 金 共 済 掛 金	648,000						648,000
会 議 費	917,043	1,221,488	643,980	150,000			2,932,511
大 会 費	632,692	0					632,692
旅 費 交 通 費	1,088,702	1,126,104	850,166	2,210,791	1,126,104		6,401,867
通 信 費	1,955,172	4,950	23,551	30,400	4,950		2,019,023
印 刷 費	3,953,407	0	81,400	764,500	0		4,799,307
消 耗 品 費	2,971,803	64,800	11,660	4,752	64,800		3,117,815
リ ー ス 料	396,000	0					396,000
減 価 償 却 費	3,023,291	249,708		66,585	688,534		4,028,118
水 道 光 熱 費	802,262						802,262
営 繕 補 修 費	536,800						536,800
諸 謝 金	355,411	0	111,370	33,411	0		500,192
委 託 費	32,424,075	20,000	0	1,400,512	32,100		33,876,687
租 税 公 課	11,593,100			0			11,593,100
交 付 金	1,122,865	3,411,000	1,410,000	373,375		-5,546,240	771,000
会 費 ・ 負 担 金	217,159	8,380	0	30,000		0	255,539
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	686,690						686,690
支 払 手 数 料	796,799	434,775	23,705	17,380	471,240	0	1,743,899
奨 学 金 交 付	3,200,000						3,200,000
寄 付 金	0				20,977,064		20,977,064
雑 支 出	100,632	0	0	0			100,632
② 管 理 費	9,297,884	0	0	0	0	0	9,297,884
給 与 ・ 手 当	144,000						144,000
福 利 厚 生 費	0						0
退 職 金 共 済 掛 金	0						0
退 職 金	0						0
会 議 費	238,314						238,314
旅 費 交 通 費	1,540,841						1,540,841
通 信 費	263,444						263,444
印 刷 費	0						0
消 耗 品 費	627,195						627,195
リ ー ス 料	2,335,008						2,335,008
減 価 償 却 費	0						0
水 道 光 熱 費	0						0
租 税 公 課	269,350						269,350
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	0						0
支 払 手 数 料	3,722,967						3,722,967
委 託 費	0						0
雑 支 出	156,765						156,765
経 常 費 用 計	105,208,994	7,727,480	3,175,832	7,899,479	23,435,192	-5,546,240	141,900,737
当 期 経 常 増 減 額	-2,129,244	-2,750,072	-1,103,653	7,030,521	3,041,972	0	4,089,524

(単位:円)

科 目	一般会計	支部会計	部門委員会 会計	教育事業 会計	将来構想会議 会計	内部取引消去	合 計
2. 経常外増減の部							
(1) 経 常 外 収 益							
①	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用							
①	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,129,244	-2,750,072	-1,103,653	7,030,521	3,041,972	0	4,089,524
一般正味財産期首残高	768,321,008	12,312,345	5,502,596	18,223,851	12,324,826	0	816,684,626
一般正味財産期末残高	766,191,764	9,562,273	4,398,943	25,254,372	15,366,798	0	820,774,150
正 味 財 産 期 末 残 高	766,191,764	9,562,273	4,398,943	25,254,372	15,366,798	0	820,774,150

報告事項（１）2022 年度公益目的支出計画実施報告書

報告事項(1)2022年度公益目的支出計画実施報告書

【公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和 4 年度（ 令和4年2月1日 から 令和5年1月31日 まで）の概要 】

1. 公益目的財産額	443,233,319 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	397,899,784 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	367,044,169 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	51,022,489 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	20,166,874 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	45,333,535 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由	
令和2年度に至り、公益目的財産残額は未だ106,396,689円となっており、公益目的支出計画の10,764,399円を大幅に上回っていた。また各年度の公益目的収支差額の増加額は計画値のおおむね7割程度に留まっているため、実績値を基礎として公益目的支出計画の完了見込みを3事業年度先に延ばし、完了見込みを令和7年1月31日として、公益目的支出計画等変更の届出を行った。 なお、弊会は平成24年度に会計期間を3月1日から2月28日より、2月1日から1月31日に変更している。 当該事業年度については前年度までと同様に継続事業1(学会誌発行事業)において論文誌を完全電子化したことに伴う印刷費、配送費の削減により費用が減少している、また継続事業2(研究発表・交流会事業)においては新型コロナウイルス感染防止のため研究発表会を春季をオンライン開催とし、秋季は制限付きの対面開催にしたことに伴う費用支出が減少した。この結果、公益目的支出が計画値59,290,000円から実績値51,022,489円に減少した。一方、実施事業収入は、上記の研究発表会の参加費収入が減少した結果、計画値26,350,000円から実績値20,166,874円へ減少した。これらの結果から、当事業年度における公益目的収支差額は計画値402,716,630円から実績値397,899,784円へ4,816,846円減少した。	

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和7年1月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円	443,233,319 円
公益目的収支差額	369,776,630 円	367,044,169 円	402,716,630 円	397,899,784 円	435,656,630 円
公益目的支出の額	59,290,000 円	50,719,063 円	59,290,000 円	51,022,489 円	59,290,000 円
実施事業収入の額	26,350,000 円	20,511,524 円	26,350,000 円	20,166,874 円	26,350,000 円
公益目的財産残額	73,456,689 円	76,189,150 円	40,516,689 円	45,333,535 円	7,576,689 円